

2012年改訂版「木造住宅の耐震診断と補強方法講習会」兼 平成24年度「静岡県耐震診断補強相談士養成講習会」開催のご案内

＜主催：（一財）日本建築防災協会、静岡県住宅・建築物耐震化推進協議会 共催：静岡県＞

■「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」の発行

（一財）日本建築防災協会では、「木造住宅の耐震診断と補強方法」を発行しておりましたが、このたび改訂委員会（委員長 坂本 功東京大学名誉教授）において同書の改訂作業を進め、「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」として発行しました。改訂の概要は、①各診断法における必要な調査内容の明記、②一般診断法の方法1における「その他の耐力」の見直し、③実験結果に基づく耐力要素のデータの充実と見直し、④柱頭・柱脚接合部の低減係数の見直しと不連続による不具合の解消、⑤精密診断法2の保有水平耐力計算による方法等の適用範囲に学校、幼稚園等非住宅を追加、⑥耐震診断の実務に参考となるよう解説をさらに充実し、記号・用語を統一したことです。

なお、本書の木造住宅の耐震診断と補強方法は、「建築物の耐震改修の促進に関する法律」に基づく建築物の耐震診断及び耐震改修に関する技術上の指針と同等と位置付けられています。

■木造住宅の耐震診断、耐震改修の推進が急務の課題です。

我が国では多くの被害地震が発生し、多数の人命や建築物が被害を受けています。今後も、東海・東南海・南海地震等大地震発生への逼迫性が指摘され、木造住宅の耐震診断、耐震改修は急務の課題であり、静岡県では、（一財）日本建築防災協会等の協力を頂き、木造住宅の耐震化プロジェクト「TOUKAI（倒壊・東海）-0（ゼロ）」を推進しており、昭和56年5月以前の旧耐震基準の木造住宅を対象に、①「わが家の専門家診断事業」②「木造住宅補強計画策定事業」③「木造住宅耐震補強助成事業」の3つを柱として、耐震化を推進する事業を展開しています。

■講習会の目的

本講習会は、木造住宅の耐震診断法を修得することにより、専門技術者及び静岡県耐震診断補強相談士を養成するために実施しますが、既に「静岡県耐震診断補強相談士」の資格を有する方で、改めて「2012改訂版木造住宅の耐震診断と補強方法」を修得したい方についても受講可能です。

また、受講修了者は静岡県耐震診断補強相談士認定制度要綱に従い、「静岡県耐震診断補強相談士」の認定・登録（新規・更新）の申請をすることができます。（登録名簿は市町窓口、土木事務所窓口で公開されます。）

1. 開催日時・会場・定員等

(1) 開催日時 平成24年9月10日（月） 9:50～16:45（受付9:30～）

(2) 開催会場 静岡労政会館 6階ホール

（静岡市葵区黒金町5-1 TEL 054-221-6280）

※会場に講習会用の駐車場はありませんので公共交通機関等をご利用下さい。

(3) 定員 300名（先着順）

(4) 受講資格 静岡県内に在住又は在勤する、次のいずれかの者

- ・ 建築士（一級、二級、木造）
- ・ 木造住宅の施工（大工）に関して7年以上の実務経験を有する者（実務経験は、大学、高校等で「建築」を学んだ年数を含む）

2. 講習プログラム（予定）（講師の都合等により一部変更となる場合があります。）

- | | | |
|-----|-------------|---|
| (1) | 9:50～10:00 | 開会挨拶（（一財）日本建築防災協会、静岡県、静岡県住宅・建築物耐震化推進協議会） |
| (2) | 10:00～11:00 | 木造住宅の地震被害例と耐震診断、耐震改修の考え方及び誰でもできるわが家の耐震診断の解説並びに改訂の概要 |
| (3) | 11:00～12:00 | 一般診断法の解説 |
| (4) | 12:50～14:20 | 精密診断法の解説 |
| (5) | 14:20～14:40 | 補強方法の解説 |
| (6) | 14:50～15:20 | 調査方法の解説 |
| (7) | 15:20～16:30 | 例題演習 |
| (8) | 16:30～16:45 | 静岡県における木造住宅の耐震診断、耐震改修の推進について |
| (9) | 16:45～ | 受講修了証交付 |

講師予定：木造住宅の耐震診断と補強方法改訂委員会委員等の方々

腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所教授
青木 謙治	独立行政法人森林総合研究所構造利用研究領域主任研究員
中川 貴文	独立行政法人建築研究所材料研究グループ主任研究員

3. 受講料（テキスト代込・消費税込み）

静岡県住宅・建築物耐震化推進協議会会員の方 （申込用紙に構成メンバー記載があります）	12,500円 [テキスト代7,000円＋受講料5,500円]
静岡県住宅・建築物耐震化推進協議会非会員の方	17,500円 [テキスト代7,000円＋受講料10,500円]

- ・お支払いいただいた受講料は、当方の都合により受講をお断りする場合を除いて返金いたしません。
- ・当日欠席された方には後日テキストを送付いたします。

4. テキスト（テキストは、講習会当日会場にてお渡しします。）

「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」（発行：一般財団法人日本建築防災協会）

※テキスト代は受講料に含まれます。（定価7,000円 消費税込）

5. 受講修了証の交付

本講習会受講修了者には、「（一財）日本建築防災協会」及び「静岡県住宅・建築物耐震化推進協議会」の両者連名の、講習を受講したことを証する受講修了証を交付いたします。

6. カード式耐震診断・耐震改修技術者証の発行

本講習会受講修了者のうち建築士の方で、希望される方に、携帯用の耐震診断・耐震改修技術者証（カード式）を「（一財）日本建築防災協会」から発行いたします。この申込書は講習会当日配布いたしますので、ご希望の方は後日お申し込みください。

また、受講申込み後、送付する「静岡県耐震補強相談士認定申請書」に必要事項記載の上、講習会当日提出して頂ければ「静岡県耐震診断補強相談士登録証」（静岡県知事）を発行します。

■本講習は継続能力開発（CPD）制度認定講座（6単位予定）です。

受講された建築士の方でCPD制度（「建築CPD」（財）建築技術教育普及センターまたは「建築士会CPD」公益社団法人日本建築士会連合会）に参加されている方には、自動的にこのCPD単位が付与されますので、お申し込みの際に、氏名・フリガナ、建築士番号を正確に入力または記入してください。

■受講申込み方法

申込用紙（別紙）にご記入の上、

（１）（一社）静岡県建築士事務所協会会員は協会事務局にFAXでお申込下さい。

（２）（１）以外の方は（公社）静岡県建築士会事務局にFAXでお申込下さい。

（申込受付後に受講料の振込用紙、静岡県耐震診断補強相談士認定申請書式、受講案内等を返送します。）

※既に（一財）日本建築防災協会へ受講を申込されている方は、そちらでの受講をお願いします。

[申込期限] 平成24年8月21日(火) 必着 ※期限内でも定員になり次第締め切ります。

申込用紙送付先FAX（問い合わせ先）

○（一社）静岡県建築士事務所協会会員

同協会事務局へ **FAX 054-255-8955** TEL054-255-8931

○（公社）静岡県建築士会会員・その他

同会事務局へ **FAX 054-273-0478** TEL054-254-9381

※ 耐震診断補強相談士制度等の問い合わせ 静岡県建築安全推進課 TEL 054-221-3320

後援（予定）

公益社団法人日本建築士会連合会、（社）日本建築士事務所協会連合会、一般社団法人日本建築構造技術者協会

2012 改訂版「木造住宅の耐震診断と補強方法講習会」申込用紙 静岡 (9/10)

平成 24 年度 (9/10)「静岡県耐震診断補強相談士」講習会申込用紙

講習区分	<input type="checkbox"/> 新規・ <input type="checkbox"/> 補強相談士更新 (認定番号) ※ 該当 <input type="checkbox"/> にレ印を記入				
フリガナ氏名	性別	男 ・ 女		受講案内	1 自宅
	生年月日	S・H	年 月 日	送付先	2 勤務先
自宅住所	〒 (TEL) (FAX) (携帯TEL)				
勤務先名					
勤務先住所	〒 (TEL) (FAX)				
資格	・ 建築士 (1 級・2 級・木造) ※ 該当する級別を○で囲む ※静岡県建築士会、静岡県建築士事務所協会の会員でない建築士の方は、 本申込書と一緒に「建築士免許証」も FAX 送付が必要です)				
	建築士免許登録番号 () 号	登録年月日 S・H 年 月 日			
所属団体 (該当番号に ○印：重複可)	・ 木造住宅の施工 (大工) に関して 7 年以上の実務経験を有する者 (経験年数 年) ※ 下記の「実務経験報告書」に記載願います)				
	1 (公社) 静岡県建築士会 (ブロック名: ブロック 地区)	2 (一社) 静岡県建築士事務所協会 3 静岡県木造建築工業組合			
4 その他 ()	5 なし				
受講料 (該当番号に ○印)	静岡県住宅・建築物耐震化推進協議会 会員の方 (※ 構成メンバー)	1	12,500円 (防災協会発行の本購入)		
	静岡県住宅・建築物耐震化推進協議会 非会員の方	2	5,500円 (防災協会発行の本持参)		
		3	17,500円 (防災協会発行の本購入)		
		4	10,500円 (防災協会発行の本持参)		

※ 静岡県住宅・建築物耐震化推進協議会の会員：以下の組織の会員
 (一社) 静岡県建築士事務所協会、(公社) 静岡県建築士会、静岡県木造建築工業組合、(一社) 静岡県建設業協会、
 (社) 日本木造住宅産業協会静岡県支部、(一社) 静岡県都市開発協会、静岡県中部建設業協同組合、
 (一財) 静岡県建築住宅まちづくりセンター (まちせんクラブの会員は除く)、全建総連静岡県建設労働組合、
 (一社) 日本建築構造技術者協会中部支部静岡部会、(公社) 日本建築ブロック・エクステリア工業協会静岡県支部

実務経験申告書 << 建築士の資格のない大工の方は記入願います >>

期 間	勤務先・学校名	左の所在地	年数	木造住宅に関する 実務経験年数	木造住宅に関する 実務経験内容
年 月から 年 月まで			年 ヶ月	年 ヶ月	施工・学歴
年 月から 年 月まで			年 ヶ月	年 ヶ月	施工・学歴
年 月から 年 月まで			年 ヶ月	年 ヶ月	施工・学歴
記載例 昭和○年○月から 昭和○年○月まで	○○高校建築科	○○市 ○○町	3年 ヶ月	3年 ヶ月	施工・ <u>学歴</u>
記載例 昭和○○年○月～ 平成○○年○月	(株)○○工務店	○○市 ○○町	21年 11ヶ月	21年 11ヶ月	<u>施工</u> ・学歴

※記入上の注意：①この申告書は申込年月日現在で記入し在職期間を確定してください。

②実務経験には、大学、高校などで「建築」を学んだ年数を加算できます。